



三愛だより

第49号 2016年9月

社会福祉法人愛知三愛福祉会
日進市米野木町南山987-104
発行者：理事長 池田 曠

三愛後援会について

第12期（2015年10月～2016年9月）個人年会費3,000円、団体・法人年会費10,000円という皆様からの尊いご協力のお陰様で、今回もたくさんの寄贈をしていただきました。寄贈品は三愛後援会の役員会で慎重に検討していただき、施設と住人さんのために用いられています。

既に前回記載した12期のショートステイのDVDプレーヤー、デイサービスのテーブル椅子セット、特養のセンサーマット、加えて新たに、グループホームあいわのご利用者様が各種映像をスタッフと一緒に楽しんで頂くためのDVD付きテレビ、夏祭りや行事で使用するワイヤレスマイク式、特養ご利用者様がさらに安心して快適に過ごしていただく様、特殊車椅子3台を寄贈していただきました。

「寄贈品はどれも三愛の住人さん、ご利用者の毎日の生活を豊かにしてくれました。特にワイヤレスマイクは、感度が良く、またコードレスになり、夏まつりで大活躍しました。ボランティアプログラムでは、特にデイサービスの歌の会等で、スタッフがマイクを向けやすく、ご利用者もコードがなくて持ちやすくなり、以前よりたくさんの方が歌ってくださるようになりました。他の寄贈品も生活を安全に心地よく、快適に過ごす事に役立っています。今期も有難うございました。」 施設長 大畑

喜びの声！
いつもとは違う気分
で美味しくいただきました。
コーヒータイムが
また楽しみです。



ショートステイDVD
利用者による映画鑑



デイサービス
テーブル・椅子セット



特養センサーマット



グループホームのテレビ



夏まつり



デイサービス歌の会



特殊車椅子

13期も新たに会員としてご協力頂きましたら幸いです。年会費納入のための振込用紙は法人事務所に備えてありますし、現金での受付もさせて頂いております。三愛後援会の年会費や本会を窓口にした寄付金は、所得税の確定申告時に寄付金控除の対象となりませんが、法人へ直接ご寄付頂きましたら、社会福祉法人発行の寄付金控除証明領収書が発行され、寄付金控除の対象となりますので法人事務所へお声かけ下さい。

三愛後援会第13期（2016年10月1日～2017年9月30日）

- ①三愛後援会 個人年会費 ￥3,000
法人・団体年会費 ￥10,000
- ②振込先：郵便局振替口座番号 0820-5-185368
口座名義 三愛後援会
(印刷した振込用紙がございますし、法人事務所にて現金でもお受けさせて頂きます。)
- ③三愛後援会の年会費や本会を窓口にした寄付金は、所得税の確定申告時に寄付金控除の対象となりませんのでご了承ください。
- ④法人へ直接ご寄付頂きましたら、社会福祉法人発行の寄付金控除証明領収書が発行され、寄付金控除の対象となりますので法人事務所へお声かけ下さい。

第13回 三愛夏まつりを終えて

三愛夏まつりを過日8月28日に開催致しました。事故や怪我もなく無事に終える事が出来てほっとしているところです。



三吉 司
夏祭り実行委員長

さて、三愛夏まつりでは毎年、オープニングをお願いしている和太鼓龍桜流燐々（わだいこりゅうおうりゅうさんさん）の方々を始め、たくさんのボランティアの参加により、とても盛り上がる楽しい夏の1日となりました。いつもご協力ありがとうございます。

このような行事の時は、普段はあまり食事が進まない方でも三愛だんご（五平餅）等をべろりと完食してしまう方や、子供の頃に帰ったかのようにゲームを楽しむ姿が見られたり、盆踊りについてスタッフに指導して下さる方もあり、日常とは違う特別な雰囲気の中、住人さん、ご家族、スタッフのたくさんの笑顔を見ることができました。

今年の夏まつりは4点ほど新しい試みをしました。1点目は「食べ物のブースの一部をいつも食事でお世話になっているゼネラルフードさんをお願いし」、2点目は「会場のセッティングが毎年椅子のみのところを今回は食事をしやすいように机も準備したり」、3点目は「会場を広く使えるようにとバザーをチャペルで開催」、最後に「販売所での混雑の緩和、会計の改善のために、チケット制にしたこと」です。これは特に住人さん・ご家族とスタッフがより近いところで関わり、少しでも楽しく快適に過ごしていただくためです。そのことでご不便をお掛けしてしまった場面も多くあったかと思ひます。反省会を開き、来年度からの夏まつりに繋げていきたいと思っていますので、来年の参加もお待ちしています。



三愛音頭の歌詞



三愛音頭



三愛だんご

- 1.尾張と三河に囲まれた、日進の中の三愛は、皆の笑顔が絶えませぬ、みんな家族の一人なり
- 2.一つ神を愛すなり、一つ人を愛すなり、一つこの地を愛すなり、それが三愛いいところ
- 3.隣の人もどりの人も、全ての人を愛すなり、皆で楽しく過ごすところ、皆で踊ればなお楽し

理事長の挨拶

わたあめ・たこ焼き
(ゼネラルさん)



ゲームコーナー



チケット売り場



チャペルでバザー

ボランティア紹介

ボランティア・コーディネーター

新規のボランティア マッチジーザス

今年の5月から清掃関連ボランティア活動内容の項目が新たに追加されました。マッチジーザス（「イエス・キリストの光を」の意味）ボランティアの皆さんをご紹介します。豊田市所在教会のクリスチャンで、若い方（16歳から20歳代）が中心で大半が日系ブラジル2世3世4世の方達です。今まで述べ人数20人程が施設でのオリエンテーションを受け毎月2回ボランティアで来られています。先日（9月17日）までに車椅子17台を洗い、施設の窓拭き、各ユニットや3階喫茶のテーブルと椅子等を綺麗にしてくれました。これらの活動によって安全対策委員会では車椅子の清潔度をチェックする項目が新たに追加され、今までより点検を強化する事にも繋がりました。



清掃関係ボランティアを募集していた施設とボランティア経験がない皆さんとのオリエンテーションに対しての意識は高く、90分間の時間も長くは感じませんでした。愛知三愛福祉会の理念については皆さん興味深く関心を持って下さり、すぐ共感してくれました。新規のボランティアには必ず行う施設との約束（誓約書）の説明もしています。「住人さん（利用者）中心・プライバシーの尊重・謙虚な姿勢・スタッフとの協力・自己管理・守秘義務」等。特に、スタッフとの協力関係については、住人さんのためにボランティアとスタッフがお互いに補う立場であり、スタッフの仕事を手伝うのが目的ではないことを学びます。この事については施設のスタッフも共通の認識をもっています。

“ありがとうね”という住人さんのひと言で泣いてしまうボランティアもいて、人生の大先輩である住人さんのために役に立てると実感できるようでした。多くのボランティアから“ボランティアが出来る施設がある事が本当にありがたいです”と良く聞きます。マッチジーザスボランティアの皆さんとも長く付き合っていきたいです。何の代償も求めないのがボランティアですが、若い世代であるマッチジーザスの皆さんが、ボランティア活動を通して大切な学びが得られ、神様からの祝福がありますように祈り続けていこうと思います。



アロマセラピー

次にアロマハンドマッサージボランティアをご紹介します。彼女たちが笑顔でライア演奏と共に「こんにちは」と挨拶をして来られる時に、私はいつもひまわりの花を思い出します。もう8年間も続いているアロマセラピーの方達は多い時は8名、少ない日でも5名程のチームで来られます。ライア演奏も同時に聴けるマッサージの時間はとても穏やかな雰囲気です。アロマのほど良い香りとライアの素敵な音色と皆さんの笑顔で癒しの空間になります。今までデイサービスのみ



でしたが、今年から特養まで広げて癒しを届けるようになり、月1回約40人程の住人さんと利用者さんがマッサージを受けます。横浜、津島等遠い所から来られる方もいてボランティアとして1日を過ごします。“施設に来る日をいつも楽しみにしていますよ”と。皆さんの優しいお心に感謝します。

あいわ単独でのアロマセラピー

別にアロマセラピーをお1人で行っているボランティアもいます。グループホームあいわでの活動のみですが、笑顔がとても素敵であいわの住人さんやスタッフたちにとって大切な存在の方です。住人さんのお名前や1人ひとりの個性なども覚えて対応してくれます。手のマッサージだけではなく、お話をしながら皆さんの寂しい気持ちに沿って心も和らげます。夏・冬休みには小5の娘さんも一緒に来られ住人さんは大喜びです。最近アロマオイルを利用し小物作りも行っています。“ボランティアが出来るのが嬉しい”と話される気持ちが皆を笑顔にしてくれます。感謝です



専門用語説明①：ケアプランとは



特養のぞみでのケアカンファレンスの様子



特別養護老人ホームでの「ケアプラン」とは、要介護に認定された方の希望に添った介護サービスを利用できるように、住人さんや家族の心身の状況や生活の環境などに配慮し、利用する介護サービスの種類や内容を定めた「介護サービス計画書」のことです。住人さんの状態に応じ、必要な専門職（施設ケアマネ・施設相談員・介護士・看護師・管理栄養士・機能訓練指導員等）がカンファレンス（会議）を開き、その人らしい生活の実現に向けて最善を尽くし、住人さん一人ひとりの入所生活全般に配慮したケアプランを作ります。

ケアプラン作成時の6つのチェックポイント

- ①『その人らしい自立（自律）』の実現
- ②『住人さん本位で過不足のないケアサービスの提供』
- ③『住人さんの尊厳を支えるアドボカシー（代弁）の役割』
- ④『チームアプローチによる切れ目のないケア』
- ⑤『安全なサービス提供とリスクの予防』
- ⑥『地域や居宅介護等との連携』



お知らせ

施設開設 13 周年 記念感謝式
(創設者 故尾崎志満子 召天1周年記念)

日時 2016年11月3日(木曜日・祝日) 午前10時
場所 特別療護老人ホームのぞみ 1階ホール

今回の記念感謝式は1年前に召天された創設者 故尾崎志満子を偲びつつ執り行います。

愛知三愛福祉会職員募集のご案内

愛知三愛福祉会では現在、常勤の**介護職員及び看護職員を募集**しています。経験の有無に関係なく、ご利用者に寄り添ったケアをしていただける方、私たちと一緒に働いてみませんか。求人内容に関する詳細やお問い合わせについては、**TEL: 0561-75-4321 担当: 三吉**までご連絡下さい。ご応募を心よりお待ちしております。



編集後記 9月号より新しい試みとして施設での専門用語を説明する場を設けました。今回はケアプランについてです。より多くの人に知らせる事が出来るようにしていきたいです。また新規ボランティア・マッチジーザスを紹介する記事も掲載しました。ボランティア活動も皆と共感できるように伝えていこうと思いました。 S.Y